

平成20年度 東日本FJ級ヨット選手権大会

実 施 要 項

レース公示(NOR)

- 共同主催 日本FJ協会 東京都ヨット連盟
後援 関東ヨット協会 若洲シーサイドパークグループ
協力 平成20年度全国高等学校総合体育大会埼玉県実行委員会
期日 平成20年5月3日(土・祝)～5月5日(月・祝)
会場 江東区 東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所
(最寄り駅 JR京葉線、東京メトロ有楽町線、東京臨海高速鉄道りんかい線新木場駅)
東京都江東区若洲35 TEL 03-5569-6703
- 競技日程 5月3日(土) 12:00～受付(ヨット訓練所)
16:00～競技運営説明会
4日(日) 8:45 開会式(ヨット訓練所)
9:40 第1レース スタート予告信号予定時刻
引き続きレース
(昼食、休憩のため一旦帰港する予定あり)
5日(月) 9:40 その日の最初のレースのスタート予告信号時刻
引き続きレース
16:00 閉会式(ヨット訓練所)
- 日程は、レース委員会の裁量により変更されることがある。
最終日は、14:00以降に予告信号が発せられることはない。
- 参加資格 (1)平成20年度日本セーリング連盟会員登録を完了している者。
(2)平成20年度日本FJ協会会員登録を完了している者。
(3)参加者が未成年の場合には次の条件を満たすこと。
親権者の承諾を得た者。(参加申込書に親権者の署名が必要)
監督が付き添うこと。監督は推薦団体が指名した者とし、複数の艇
の監督を兼ねることができる。
- 競技規則 (1)本大会は、2005-2008年セーリング競技規則(以下「競技規則」という)
に
定義された「規則」および2005-2008年セーリング装備規則(以下「装備
規則」という)、日本セーリング連盟規程、国際FJ級規則を適用する。ただ
し、帆走指示書と矛盾する場合は、帆走指示書を優先させる。
(2)競技規則付則Pを適用する。
- 大会カテゴリー 国際FJ級の広告カテゴリーは、クラス規則C.4.1に基づき「C」である。
帆走指示書 帆走指示書は、5月3日(土)受付時に、レースオフィスにて交付される。
レースエリア レースは若洲海浜公園ヨット訓練所沖合の東京湾で行われる。

- (別添 レースエリア図参照)
- 競技方法 (1) 本大会は8レースを予定する。天候その他の事情により全てのレースを消化できなかった場合、本大会は1レースで成立する。
- (2) スタートは競技規則 26 を用い、全艇同時にスタートさせる(男女の区別は行わない)。
- (3) 得点は、競技規則付則A 4の低得点方式による。ただし、5レース未満しか完了しなかった場合は、すべてのレースにおけるその艇の合計得点とする。5レースから7レースまで完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外した合計得点とする。8レースすべて成立した場合は、最も悪い得点と次に悪い得点を除外した合計得点とする。
- (4) 本大会のプロテスト委員会は、競技規則 90(a)による。
- (5) セール番号は、参加申し込み時に登録し、それ以降の変更は認めない。同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。
- (6) 競技規則付則Dは適用されない。
- (7) 帆走するコースは風上 風下 トライアングルコースを予定し、詳細は帆走指示書で規定する。
- 計測 (1) 原則として競技前の計測は実施しないが、参加チームは「国際F J級規則 4 . 登録(6)」に留意し、艇体・スパー類・セール・艀装品を常にクラス規則に合致させていなければならない。
- (2) 「国際F J級規則 5 . 計測(7)」に基づき、レース委員会はいつでも計測を行うことができる。
- (3) 使用する艇は、各チームの所有艇、あるいは各チームの責任においてチャーターした艇とし、日本F J協会公認艇でなければならない。
- (4) 装備規則A . 2に留意し、計測証明書を持参すること。ただし、艇体番号とセール番号が異なる場合は、双方の計測証明書を持参すること。
- 責任 主催団体、レース委員会、またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは競技者の大会前、大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の損害については責任を負わない。
- 保険 大会参加者は十分な傷害・賠償責任保険に加入すること。
- 表彰 1～3位までのチームに賞状及び楯、4～6位のチームに賞状を授与する。
- 参加申込 所定の用紙に記入の上、下記宛てに申し込むこと(FAX可)。

<申込書送付先> 〒104-0031
東京都中央区京橋3-11-2
(株)イセヤ内

東京都ヨット連盟 すずき鈴木 おきむ修 宛

Tel. 03-3561-4100

Fax. 03-3561-4100

締切 4月25日(金) 必着

参加費 一般 12,000円
高校生以下 10,000円

参加費の支払については、以下のいずれかの方法でお願いします。

現金書留(送付先は参加申込書と同じ)

大会当日受付時に納入

以下の指定口座に振込

<参加料振込先> 秋田銀行 東京支店 店番号511

普通預金 口座番号160512

東京都ヨット連盟 すずき おきむ 鈴木 修

宿泊 宿泊施設の取り次ぎはしておりません。予約・申し込み手続きは各チームで行っていただくようお願いいたします。

会場付近にはホテル等は多数ございますが、時節柄混雑が予想されますのでお早めに申し込まれることをお勧めします。

なお、5月3日(土)、4日(日)の両日、近畿日本ツーリスト(株)の協力で会場周辺のホテルをご案内いただけます。そちらを希望する場合は、近畿日本ツーリスト(株)東京第1教育旅行支店(担当:長岡・峰松 03-3255-1811)までお問い合わせ下さい。

その他 (1)アンカーの搭載を義務づける。国際FJ級規則C.5.1(b)(2)の記載事項に留意し、あらかじめ搭載備品を用意すること。

(2)ライフジャケットは、国際FJ級規則C.3.1(a)に記載された最低基準を満たすものを着用すること。

(3)本大会の優勝チームを2008FJヨーロッパ選手権代表として推薦する。優勝チームが辞退したときには以下5位まで繰り下げる。

(4)競技艇の搬入は原則として5月3日(土)9:00以降とし、搬出は5月6日(火)17:00までとする。

この期間外の搬入および事前練習については事前に東京都ヨット連盟鈴木の方に御相談下さい(支援艇の持ち込みについても同様にご相談下さい)。